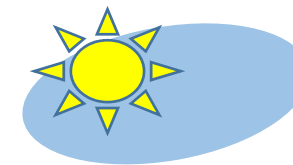
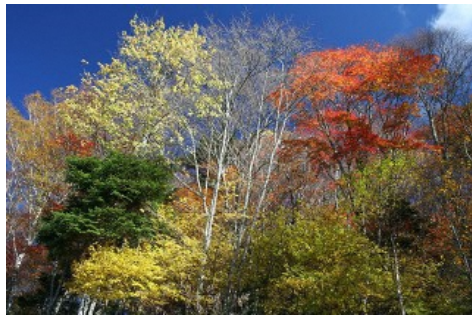


しらびそ高原施設の運営に向けて



株式会社 SORA
大空企画

施設の位置づけ

遠山郷の地域振興拠点

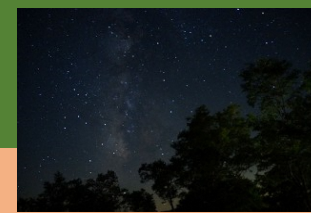
過疎化が進む遠山郷において交流人口の拡大により地域再生を行う拠点とする。

- ・雇用・食材供給・物産販売・飲食・体験プログラムガイド等で地域経済効果を拡大する。
- ・経営・運営に関わる地域住民の生きがいくりの場とする。

南信州地域の観光振興拠点

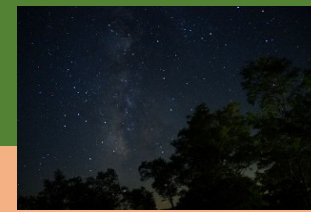
南信州の多様性や奥深さを体感できる体験交流型の観光拠点とする。

- ・リニア・三遠南信時代に向けて、ユネスコエコパーク登録、日本ジオパーク認定エリア内にある固有の自然的・文化的資源を最大限活用し価値を共有する人を呼び込む。
- ・全国稀に見る高地に立地する優位性を活かし、世界的な山岳エリア観光地をめざす。



立地上のアドバンテージ

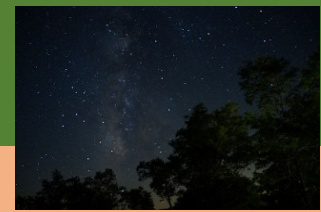
- ☀ 標高が高い
- ☀ 南アルプスが間近に見える
- ☀ 星空がとびきりきれい
- ☀ 雄大で美しい自然に包まれている
- ☀ 周辺一帯はエコ・ジオ資源の宝庫
- ☀ 南アルプスへのアクセスが容易



めざす施設イメージ

☀️ にとっておきの『特別な場所』

- ▶ 非日常の空間が提供できる
- ▶ 本物が体感・体験できる
- ▶ 生きる力の再生ができる



重点ターゲット

エリア

Step1 ⇒ 中京・東海圏

Step2 ⇒ 関東・関西・近畿圏

Step3 ⇒ 全国

Step4 ⇒ 世界

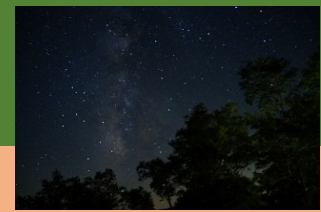
志向層

景観・時間・空間を求める都会人

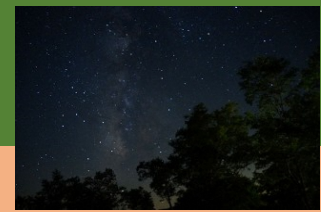
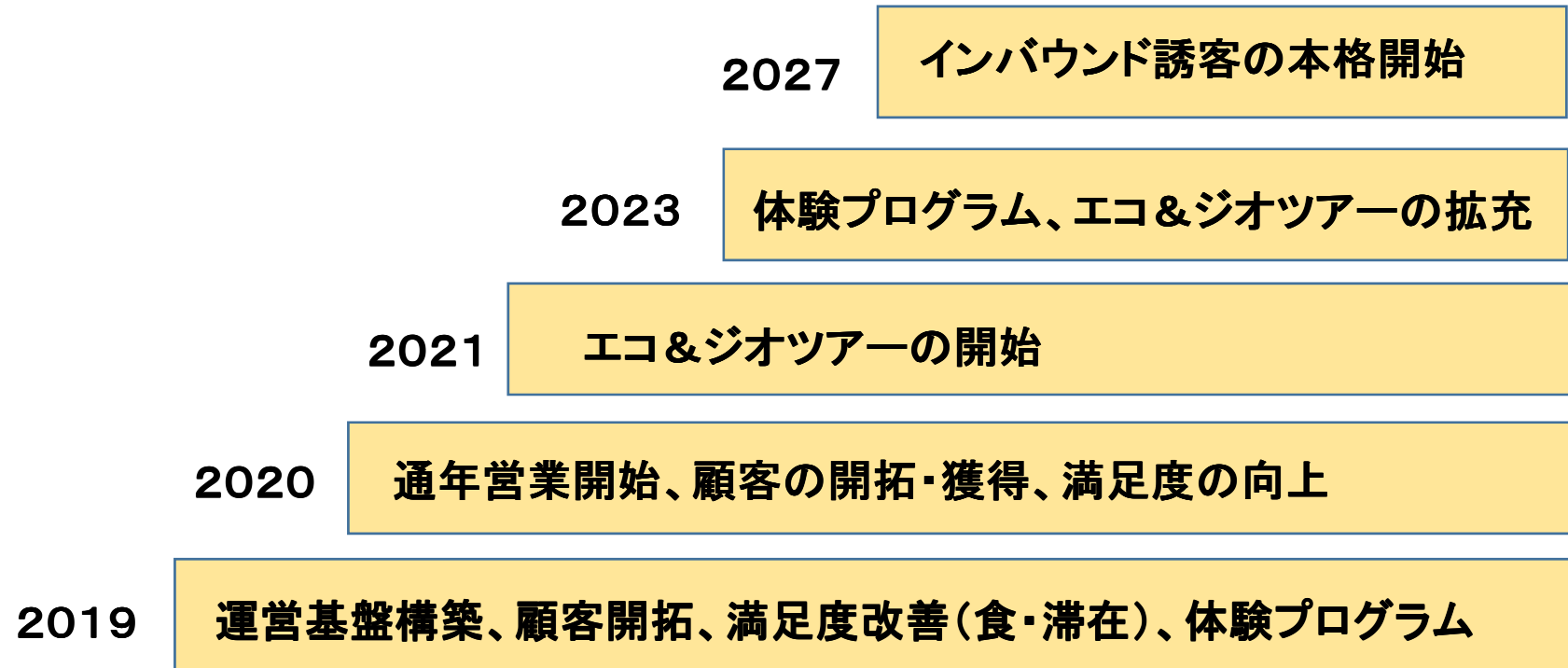
トレッキング・登山 ランニング・サイクリング・ツーリング

星空観察・天体観測

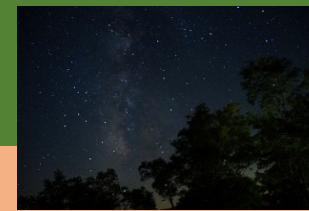
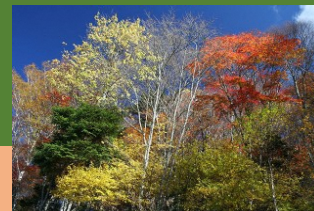
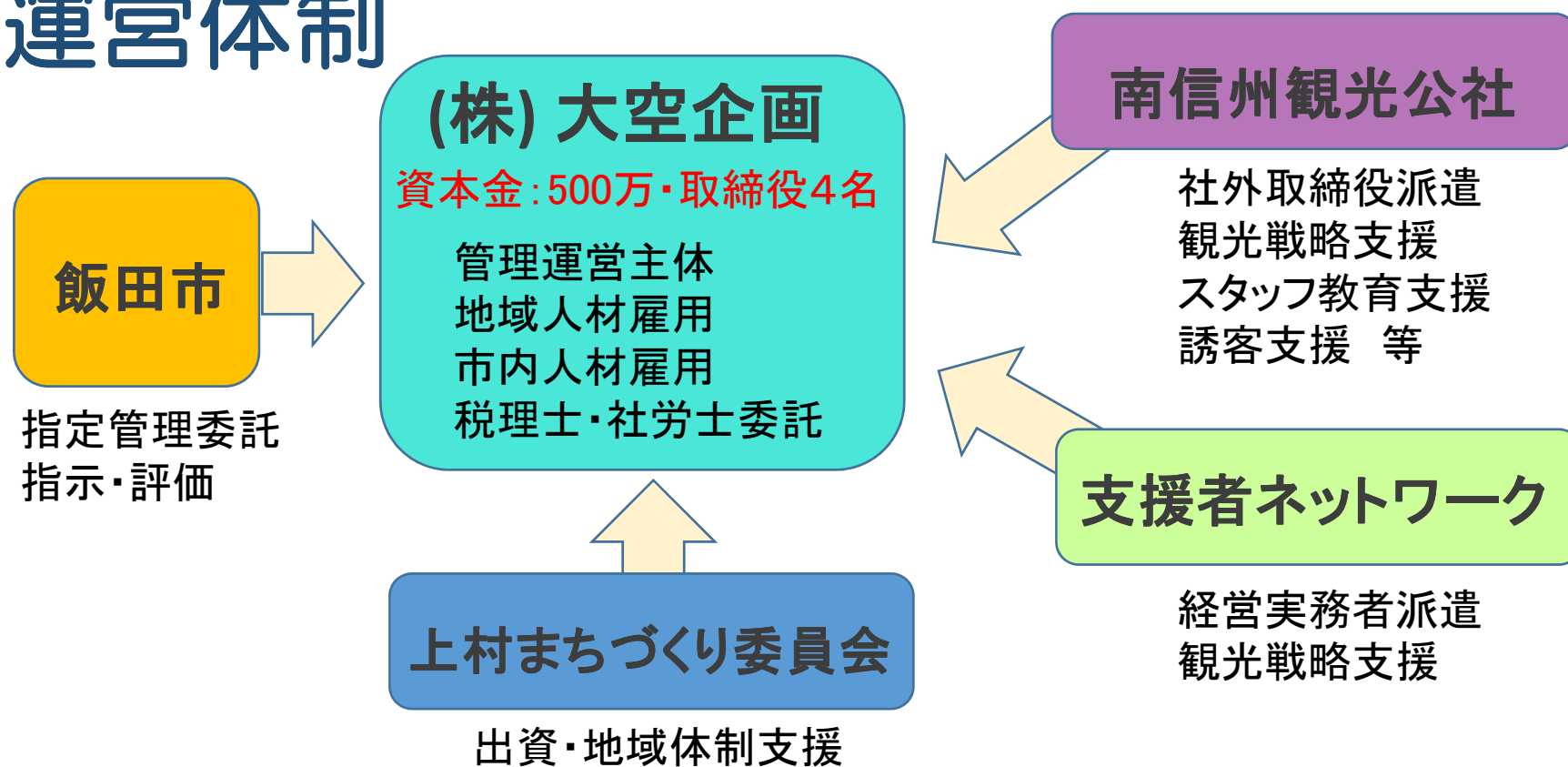
自然観察・ジオ&エコツアー キャンプ 写真、絵画



運営のステップ



運営体制



2019 運営計画

☀ 施設オープン ▶ 7月1日～11月中旬

☀ 宿泊数見込み ▶ 2,500泊

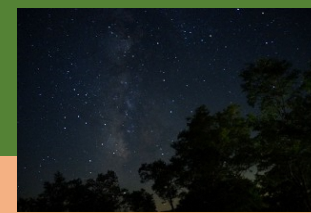
(7月750泊 8月700泊 9月350泊 10月550泊 11月150泊)

☀ 基本宿泊料 ▶ 1泊2食 12,000円(和室2名利用の場合)

☀ 予約受付 ▶ ネット(専門システム構築)・電話

☀ 食事メニュー ▶ 身土不二(地元食材・料理ベース、季節入替)

☀ 施設スタッフ ▶ 管理人(2)、フロント・客室(4)、料理(4)



満足度改善 “夕食” 編

☀️ 四季折々のメニューでお・も・て・な・し

- ▶ 地元産の山菜・野菜・茸・果物をふんだんに使った田舎料理
- ▶ ヤマメ・下栗イモは必須
- ▶ 猪鍋、熊鍋などジビエ料理も提供
- ▶ 日本酒も純米酒や近隣市町村、県内に拘る



満足度改善 “昼食” 編

☀️ 四季折々のメニューでお・も・て・な・し

- ▶ ソバ(地元産)の提供
- ▶ しらびそ高原にちなんだ定食の提供
- ▶ 季節の炊き込みご飯の提供

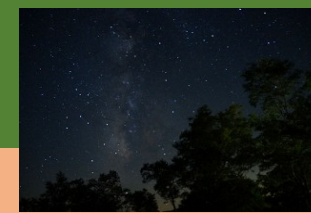
※昼食(フードコート)メニューについては考案中



満足度改善 “お土産” 編

☀ 地元産・県内産の土産品の販売

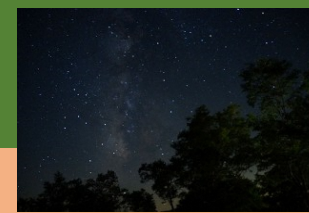
- ▶ 原材料や製造元を地元、県内製造等にする
- ▶ 地元産の特産品・加工品の販売
- ▶ 将来的には地元で作る“饅頭”があると良い
※今後、地元事業所等を検討する。



経営戦略会議の開催

☀ 11施設の管理者等との経営戦略会議を毎月開催

- ▶ 収支状況の報告(改善等の検討協議)
- ▶ 経営戦略の立案(連携した取り組みができるために)
- ▶ イベント等の計画・実践



理念と宣誓

- 1 私たちは、誠意を持って「上村地区の暮らしを守ること」そして「たくさんのお客様に山里を体験してもらうこと」に努めます。
- 2 私たちは、過疎化を食い止め住民の幸せの実現に努力します。
- 3 私たちは、指定管理団体として社会的責任を自覚し、献身的に会社に貢献します。
- 4 私たちは、依存体質やネガティブ思考を捨て、積極的に課題解決を行います。
- 5 私たちは、大空企画チームの一員として、チーム力向上に努め、目標を達成します。
- 6 私たちは、大きな声と笑顔でお客様、そして仲間とコミュニケーションをとります。

